

平成30年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	永井 隆広
	全体計画						経費区分		-		内線	3334
事務事業名	4107 地域医療対策事業											
所 属	100600 健康福祉部・健康づくり課											
施 策	01010200 地域医療を支える体制づくり											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	040101 衛生費・保健衛生費・保健衛生総務費										
	事業	030000 地域医療対策事業										
事業目的						事業概要・効果						
地域医療を確保するため関係事業に対し応分の負担を する必要がある。						地域医療確保のための諸施策						

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
地域医療確保のための諸施策	地域医療確保のための諸施策
平成29年度 実績	平成30年度 予定
地域医療確保のための諸施策	地域医療確保のための諸施策
平成31年度 予定	平成32年度 予定
地域医療確保のための諸施策	地域医療確保のための諸施策

指標名	無し					
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		平成29年度 決 算	平成30年度 予 算
事業費		38,620	10,032
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		38,620	10,032
人員数(人)	正規職員	0.1	0.1
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	714.9	714.9
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	714.9	714.9
市民一人当たりの経費		0.8	0.2
総額		39,334.9	10,746.9

(単位：千円)

平成29年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	38,620	負担金
その他	0	

(単位：千円)

平成30年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	10,032	負担金9,032、補助金1,000
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	地域医療を確保するため必要	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	地域医療を確保するため有効	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	事業費は広域市町村で負担している。 受益者負担は、特定の市民を対象とした事業ではないためそぐわない。	

振り返り（決算年度の取組み課題）
地域医療を確保するためには継続が必須

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

総合評価コメント

かかりつけ医を持つことや、機能分化など医療制度の変化について市民へ周知することで適正受診につなげ地域医療を維持していく必要がある。

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

2次評価コメント

医療の現状を周知し、地域で地域医療を守る意識の向上を図る。

外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

外部評価コメント

--